

ペーロン漕艇

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感謝する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
			○	○				○		○	○

対象・人数

コース案内

時期

1艇あたり11名まで（舵取りの引率者1名含む）

※ペーロン船は10艇あります

監視船の基準

※ペーロン船3艇で、監視船1隻必要です

※活動を数回に分けて実施する場合はご相談ください

仏島コース

約1.5km

通年

時間

1時間程度

活動の概要・様子

○グループで、力を合わせて目的地を目指します。みんなで船を漕ぐことで、協調性やリーダーシップ力の育成にもつながります。

○天草の大海原にくりだすことで、豊かな感性を磨くことができます。



必要経費

ペーロン使用料 1人150円

※後日、観光協会振込み

監視船代（1隻分）

仏島コース 7000円

※当日、現地で支払い

天草青年の家で準備できるもの

利用者で準備していただくもの

○ライフジャケット ○櫂 ○AED
○無線機 ○拡声器 ○救急箱

○ペーロン名簿 ○水筒 ○帽子 ○タオル
○その他活動に必要なもの

留意点

○急な天候の変化がみられる際は、コースを変更して行う場合があります。

※天候によっては、活動を中止する場合があります。

○人員の確認や健康観察の徹底をお願いします。

おすすめポイント

○活動をとおして、天草の特徴である、海・島々・天草の橋を一度に満喫できます。

○ハイキングの活動と組み合わせることができます。

活動のバリエーション

○体験ゲームA ※どうやったら速く進む？ →どうしたら速く進むかグループで話し合います。

○体験ゲームB ※ペーロンを回転させよ！ →どうしたら回転するかグループで話し合います。

※ゲーム実施については当日の潮の流れや天候を見て、青年の家側で判断をいたします。

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前	乗船名簿提出 事前打ち合わせ 準備物の確認 料金の支払い	○ペーロンの乗船名簿を提出 ※船ごとの名簿 ○活動前に態度決定 ※利用者体調・天候状況など ○ペーロン活動に必要な服装・道具の準備 ○松島釣り組合へ監視船代の支払い（領収書の受取り）	
20分	道具の受渡 活動の説明 目的の確認	○ライフジャケットと櫂の受け取り ○コースや全体の流れの説明 ○安全対策の説明 ・ライフジャケットの着用の仕方 ・乗船方法 ・櫂の操作方法 ※持ち方 漕ぎ方 ・舵の操作方法 ※担当のみ（引率者） ○各団体（各班）の目的・目標を確認	見通し
30分	ペーロン乗船 ペーロン体験	○グループごとにペーロンに乗船 ○乗船後、監視船の指示に従い目的地に向け出発 ○途中、共通の体験を行う 例：体験ゲームA ※どうやったら速く進む？ 体験ゲームB ※ペーロンを回転させよ！ ※ゲーム実施については当日の潮の流れや天候を見て、 青年の家側で判断をいたします	共通体験
10分	片付け・まとめ	○ライフジャケットと櫂の返却 ○健康観察 ○目的が達成されたか確認 ・各班の代表の感想発表 ・引率の方の講評 ○次の活動の準備	ふりかえり

体験ゲーム A

- ① まずは、約30mを全員で漕ぎます！
- ② 漕いでいる時のスピードや櫂止めしたときの抵抗を感じてもらいます
- ③ 時間内にどうしたら速く進むかグループで話し合います
※声のリズム、櫂を入れるタイミング、角度など
- ④ 話し合い後、①～③を繰り返し行い、成果を感じていきます
※一回目と比べてどう変わったかを踏まえて最終レースへ！
- ⑤ 最後に、1つの目標に向かってみんなで協力すると「大きな力」になります



よ～い スタート！！



櫂止め～！！
話し合いタイム
次はもっと速くいくぞ！

体験ゲーム B

- ① まずは、ペーロンを回転する方法について話し合いを行います
- ② スタートの合図でペーロンを回転させます
- ③ ペーロンが回転できたら櫂を上げて知らせてください
- ④ 再度、話し合いをして1回目と反対方向にもチャレンジ！！
- ⑤ 最後にみんなで意見を出し合い、取り組むことで協力する楽しさ、達成感を感じることができます



左へ回転だぁ！！



いいぞ！その調子で♪